

鈴木隆之 講演会

『表現空間論-建築/小説/映画の可能性-』出版にあわせて

表現空間論 建築の未来のために

日時：2018年1月16日（火）開場16:00.開演17:00

会場：北海道科学大学 G棟 G204講義室

札幌市手稲区前田7条15丁目4番1号 <http://www.hus.ac.jp/access/>

社会が成長を終えた現代に新しい空間の創出は、可能か？
建築や小説の概念を「想像力」で組み替えることで、両者の新たな可能性を開拓する。
現実的な空間を建設する「建築」だけでなく、小説や映画におけるフィクショナルな空間の「設計」の事例を検討しながら、その可能性について探る。

鈴木隆之 (Takayuki Taki Suzuki)

建築家、小説家。聖ジョセフ大学（マカオ）訪問教授、元京都精華大学教授、元南カリフォルニア建築大学客員教員、京都大学卒業、1987年群像新人文学賞受賞、主な著書に『パーフェクト・ワールド』（論創社、2014年）、『ポートレイト・イン・ナンバー』（現代企画室、1988年）、『未来の地形』（講談社、1992年）、『「建築」批判-空間をめぐる光芒』（彰国社、1995年）、『不可解な殺人の風景』（風塵社、2002年）など。

建築作品として「Excess」「京都精華大学本館」1989年大阪平和資料館コンペ佳作入選、2006年「小説家の家」でSD Review入選 他

主催：北海道科学大学工学部建築学科 問い合わせ：北海道科学大学建築学科 川人 洋志 Tel:011 688 2253 E-Mail:kawahito@hus.ac.jp

